

第 99 回日本消化器内視鏡学会関東地方会

会期：2014 年 12 月 6 日（土）、7 日（日）

会長：前谷 容 先生（東邦大学医学部 内科学講座（大橋）消化器内科）

ハンズオントレーニングセッション 募集要項

募集期間：2014 年 9 月 16 日（火）～11 月 4 日（火）正午

1. 実施概要

- 主に初心者、初級者を受講対象とした実技トレーニングセッションです。
- 総合司会が受講者に講義をした後、受講者 1 名にインストラクター 1 名がマンツーマンで指導を行います。
- 終了後に、修了証をお渡しいたします。

2. 内容

◆A コース「胃（ESD）」

実施日時：12 月 6 日（土）9:00～12:00（予定）

総合司会：大圃 研（NTT 東日本関東病院 消化器内科）

【総合司会のことば】

胃 ESD は保険収載され、早期胃がんに対する標準的な内視鏡治療法として広く本邦で施行されるに至った。胃 ESD を行うにあたって必要な内視鏡操作技術は、EMR を始めとした内視鏡検査・治療では経験できない一線を画した手技である。よって当然胃 ESD の技術習得には、それを目的としたトレーニングが必須である。

本セミナーではブタの切除胃を用いた疑似的胃 ESD ハンズオンセミナーを企画している。現在様々なデバイスが市場に溢れているが、その中で使用者も多く基本となる“先端系”“IT 系”の二つのデバイスを用いた手技のコツとピットフォールをマンツーマン指導する予定である。全くの初学者からある程度の経験者まで個々のレベルに応じた指導ができるように考えているので、奮ってご応募いただきたい。

◆B コース「胆膵（EUS-FNA）」

実施日時：12 月 7 日（日）9:00～12:00（予定）

総合司会：糸川 文英（東京医科大学）

【総合司会のことば】

EUS-FNA は現在保険適応となりその需要必要性は多くなっている。本手技の対象となる病変は膵病変、消化管粘膜下病変、腹腔内病変、縦隔病変などと多岐にわたる。さらにこれを応用した腹

腔神経叢ブロック術そして腓仮性嚢胞ドレナージ術や胆道ドレナージ術は超音波内視鏡下瘻孔形成術として保健収載されている。これらの手技の習得には一定のトレーニングが必要である。しかし本邦ではその教育を受ける機会が少ないのが現状である。

今回のハンズオントレーニングでは、経験豊富なインストラクターがファントムを用いて標準的描出法、標準的穿刺法をマンツーマンで指導する。EUS-FNA の技術向上を望む先生、これから行なってみたい全くの初心者の先生も大歓迎です。多数の先生方の積極的なご応募をお待ちしております。

◆Cコース「大腸内視鏡挿入法」

実施日時：12月7日（日）13:20～16:20（予定）

総合司会：神津 隆弘（神津クリニック）

【総合司会のことば】

大腸内視鏡挿入は一に安全、二に安楽、三、四が無くて五に迅速です。そのためには腸管に負担の少ない軸保持短縮法が推奨されます。このデリケートな挿入法を習得するには、スコープの握り方、被検者との位置関係、光源やモニターの位置や送気量、体位変換などの条件をできるだけ一定に整える必要があります。今回のセミナーでは、挿入初期段階に「10-20-30method（※司会者考案）」を意識し、基本に忠実な軸保持短縮法を心がけることで、「挿入困難例」に遭遇する確率を減らすことを目標とします（基礎編）。軸保持短縮法が不可能な症例に対しては、push からのループ解除や体位変換、腹壁圧迫を活用した方法を指導いたします（応用編）。初心者から挿入技術が不安定な中級者を対象に、挿入法の基本から応用までを colonmodel を用いて盲腸までの挿入法を体験していただきたいと考えています。日頃、大腸内視鏡挿入法で悩まれている方の参加をお待ちしています。

➤ 定員 : 各コース 20名

※受講時間は、お一人30分を予定しておりますが、詳細確定後に運営事務局で調整いたします。

➤ 受講料 : 無料

➤ 応募方法：募集期間 2014年9月16日（火）正午～11月4日（火）正午

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

※定員が少ないため、応募資格は関東地方会（支部）会員に限定させていただきます。

※お申込は下記までメールにてお願いいたします。

handson99@sunpla-mcv.com

メール本文へは、以下の項目を記載ください。

1. 氏名
2. 所属機関、診療科名

3. 電話番号
4. 卒業年度
5. ご希望のコース（Aコース、Bコース、Cコース）

※Aコース「胃（ESD）」ご希望の際は、以下もご回答ください。

- ・内視鏡の経験年数
- ・ライブ等への参加回数
- ・胃 ESD の見学件数
- ・先発した胃 ESD の件数
- ・主に使うデバイス
- ・ご質問、ご要望

※Bコース「胆膵（EUS-FNA）」ご希望の際は、以下もご回答ください。

- ・ERCP の経験年数
- ・ERCP の経験数（0、1～100件、101～500件、501件以上）
- ・EUS（ラジアル）の経験数（0、1～50件、51～100件、101件以上）
- ・EUS-FNA の介助経験数（0、1～20件、21～50件、51～100件、101件以上）
- ・EUS-FNA の経験数（0、1～20件、21～50件、51～100件、101件以上）
- ・特に教わりたい項目
- ・ご質問、ご要望

※Cコース「大腸内視鏡挿入法」ご希望の際は、以下もご回答ください。

- ・内視鏡の経験年数
- ・大腸内視鏡の経験数（0、1～100件、101～500件、501件以上）
- ・大腸内視鏡盲腸到達率（～50%、51～80%、81%以上）
- ・大腸内視鏡、盲腸到達平均時間（5分以内、6～10分、11～20分、21分以上）
- ・ご質問、ご要望

- ▶ 注意事項：1. 応募はお一人1コースとさせていただきます。複数のコースへの応募はご遠慮ください。
2. 応募者多数の場合には、1施設1名とさせていただきます。
3. 学会プログラム編成は10月上旬となりますので、演題登録をいただいている場合には、ハンズオントレーニングセッションと演題発表の時間が重複する場合があります。その際には事務代行から該当者にご連絡し調整させていただきます。あらかじめご了承ください。
4. ハンズオントレーニングセッション受講をキャンセルする場合には、受講枠は運営事務局預かりとなりますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ】

第 99 回日本消化器内視鏡学会関東地方会 事務代行

〒112-0012

東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 7 階

株式会社サンプラネット MCV 事業部

担当：田中、高倉

TEL：03-5940-2614

E-mail：handson99@sunpla-mcv.com